

令和5年度 学校経営計画

令和5年4月7日
都城農業高等学校長

I 基本方針

1 校訓に基づく人間教育を展開する。

- 自他敬愛・・・自分や他人を大切に思いやる心を育てる。
- 知徳耕道・・・農の力を持って知識、人格を耕す、磨く。
- 見聞知行・・・見て、聞いて、知って、実行する。

2 スクール・ミッションに相応しい学校づくりに取り組む。

- 都城・北諸県地域における農業生産とその関連産業を支える人材育成を使命とし、高い専門性に立脚した特色ある教育活動の展開を目指す学校
- 各学科の専門分野における問題解決能力を高め、時代の変化に対応し、持続可能な社会の形成と発展を担う人材育成を目指す学校

3 グラデュエーション・ポリシーを意識した教育活動を推進する。

- 高い専門性を身につけ、都城・北諸県の農・食・環境・加工・福祉の分野で地域に貢献する人材の育成
- 農業の専門分野において、問題解決能力を高め、持続可能な社会に貢献できる人材の育成
- 主体的に学び、確かな学力を身に付け、農業を通じて将来の夢や進路を実現できる人材の育成
- 社会人としての基盤を身に付けるとともに、自他の大切さを認め、豊かな人権感覚を備えた人材の育成

4 カリキュラム・ポリシーを具現化した授業を実施する。

- 「主体的・対話的で深い学び」が実現できるカリキュラム編成と評価方法の工夫
- 各教科・科目において、基礎基本を定着させながら、実習などの体験的な学習を通して、農業への興味・関心を深めさせるカリキュラムの編成
- 地域と連携、協働しながら新しい時代に求められる資質・能力を育むカリキュラムの編成
- プロジェクト学習を見据えたカリキュラムの編成
- DXやスマート農業への移行に対応したカリキュラムの編成

II 今年度の重点目標

1 豊かな人間性を育む教育の推進

- (1) 基本的な生活習慣や規範意識、モラルや人間関係構築力を身に付けるための生徒指導や教育活動に取り組む。
- (2) 生徒が主体的に取り組む学校行事、生徒が考え協働するHR活動を研究し、実践する。
- (3) 自信と誇りを醸成する部活動やボランティア活動等の諸活動を推進する。
- (4) 多様性と共存共生の視点を踏まえた指導について研修し、実践する。

2 地域に貢献する意欲や郷土を愛する心を育むキャリア教育の推進

- (1) デュアルシステム等の地域産業界や関係機関等と連携した教育や進路指導に取り組む。
- (2) 地域の教育資源や教育力を活用した授業を研究し、実践する。

3 学力向上や専門力向上を目指す教育の推進（新教育課程への対応を含む）

- (1) 就職や進学等の生徒の自己実現に必要な学力保障に取り組む。
- (2) 新学習指導要領の改訂の趣旨や観点別評価を意識した授業改善に取り組む。
- (3) 教育のICT化を意識した授業を研究し、実践する。
- (4) 生徒の学ぶ意欲が高まる授業や農業クラブ活動のあり方を研究し、実践する。
- (5) 就職・進学や卒業後に役立つ職業資格等の取得にチャレンジさせる。

4 生徒が安心して学べる学習環境の整備と安全教育の推進

- (1) 定期的な教育環境の点検を実施し、事故を未然に防ぐ。
- (2) 実験・実習施設の環境を整えるとともに、すべての教育活動において事故防止の指導を徹底するなど、安心・安全な学校生活に配慮する。
- (3) 天災、交通事故、感染症等から身を守るための教育に組織的・計画的に取り組む。

5 生徒の進路実現に向けた組織的な指導・支援の強化

早期の進路目標設定の指導と進路実現に必要な支援に組織的に取り組む。

【補足】

基本方針や今年度の重点目標に取り組むとともに、成果の情報発信に努めることで、「アドミッション・ポリシー」を理解して本校への入学を目指す中学生を増やす。

スクール・ミッション

○都城・北諸県地域における農業生産とその関連産業を支える人材育成を使命とし、高い専門性に立脚した特色ある教育活動の展開を目指す学校

○各学科の専門分野における問題解決能力を高め、時代の変化に対応し、持続可能な社会の形成と発展を担う人材育成を目指す学校

地域の期待

スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー

カリキュラム・ポリシー

グローバル・アグリハイスクール

農業や関連産業を通して地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人を育成する高等学校

アドミッション・ポリシー

理解促進

都城市・北諸県の中学生とその保護者

校訓

自他敬愛

知徳耕道

見聞知行

連携

自営者育成協議会 北諸県農林振興局 学校評議員 PTA 同窓会 JA 就職支援エリアコーディネーター 南九州大学 等

基本方針

- 1 校訓に基づく人間教育の展開
- 2 スクール・ミッションに相応しい学校づくり
- 3 グラデュエーション・ポリシーを意識した教育の推進
- 4 カリキュラム・ポリシーを具現化した授業の実施

令和5年度 重点目標と取組

1 豊かな人間性を育む教育の展開

基本的な生活習慣の確立や規範意識醸成のための生徒指導 生徒の主体性を育む教育 部活動等の諸活動の活性化 特別支援教育 等

2 地域に貢献する意欲や郷土を愛する心を育むキャリア教育の推進

デュアルシステム 地域の教育資源等の活用 地域産業界等との連携 等

3 学力向上や専門力向上を目指す教育の推進（新教育課程への対応を含む）

学力保障 新教育課程 観点別評価 教育のICT化 農業クラブ活動 等

4 生徒が安心して学べる学習環境の整備と安全教育の推進

定期点検 事故防止の指導 組織的な安全教育 等

5 生徒の進路実現に向けた組織的な指導・支援の強化

早期の進路目標設定 進路実現のための支援 等

成果の情報発信

◎各教科および学科、各部、各学年による具体的取組
・基本方針及び今年度の重点目標に沿った取組

スクール・ミッション（宮崎県教育委員会策定）

- 都城・北諸県地域における農業生産とその関連産業を支える人材育成を使命とし、高い専門性に立脚した特色ある教育活動の展開を目指す学校
- 各学科の専門分野における問題解決能力を高め、時代の変化に対応し、持続可能な社会の形成と発展を担う人材育成を目指す学校



スクール・ポリシー（都城農業高等学校策定）

※グラデュエーション・ポリシー

生徒の卒業後の姿を見据えて、学校教育活動を通じて生徒にどのような資質・能力を育成することを旨とするのかを定める基本的な方針。

- (1) 高い専門性を身に付け、都城・北諸県の農・食・環境・加工・福祉の分野で地域に貢献する人材の育成
- (2) 農業の専門分野において、問題解決能力を高め、持続可能な社会に貢献できる人材の育成
- (3) 主体的に学び、確かな学力を身に付け、農業を通じて将来の夢や進路を実現できる人材の育成
- (4) 社会人としての基盤を身に付けるとともに、自他の大切さを認め、豊かな人権感覚を備えた人材の育成

※カリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシーを達成するために、どのような教育課程を編成し、実施し、学習評価を行うのかを定める基本的な方針。

- (1) 「主体的・対話的で深い学び」が実現できるカリキュラムの編成と評価方法の工夫
- (2) 各教科・科目において、基礎基本を定着させながら、実習などの体験的な学習を通して、農業への興味・関心を深めさせるカリキュラムの編成
- (3) 地域と連携、協働しながら新しい時代に求められる資質・能力を育むカリキュラムの編成
- (4) プロジェクト学習を見据えたカリキュラムの編成
- (5) DXやスマート農業への移行に対応したカリキュラムの編成

※アドミッション・ポリシー

スクール・ミッションや、グラデュエーション・ポリシーとカリキュラム・ポリシーに基づく教育内容等を踏まえ、入学時に期待される生徒像を示す基本的な方針。

本校は、各学科の学習を通して「農は国の基なり」の精神で地域社会の発展に貢献できる人材育成を目指しています。

- (1) 基本的な生活習慣が身に付き、確かな目標を持って努力できる生徒
- (2) 動物や植物が好きで、農業に興味・関心のある生徒
- (3) 将来、農業経営または農業関連の仕事を希望している生徒
- (4) 学習に一生懸命取り組み、部活動や生徒会活動、ボランティア活動等にも積極的に取り組む生徒